

藤澤篤彦

（繪）

民俗學者、

兒童文學者。

明治十八年八月一日埼玉縣

生れ、（昭和四十一年五月七日歿）（一八六一—一九三三）。筆名とつひこ、藤澤

紫浪。明治四十一年明治大學卒。昭和七年同大教授。大正二年日本傳

說學會創設。整頓博物館。兒童文化圖書館各館長歴任。

著譯書 （露國）『露國女六ヶ箇ソニヤ』（藤澤紫浪名、大正元年十一月五日發行）

館）、『各情思想の解剖』（北川正博共著、大正二年六月十日隆成堂

書店）、（酒落）『奇行蜀山人快遊記』（藤澤紫浪名、大正八年七月十日春江

堂書店）、『御家騒動の研究』（合著・國史講習會編、大正十四年五

月十日雄山閣）、『日本民謡史』（大正十四年六月十五日雄山閣）、

『變態兇世物史』（昭和二年七月十四日文藝資料研究會「變態十」

史」）、藤井懺齋著『女愛經』（編、昭和五年二月一日日本風俗研究

會）、『日本傳説研究』全三卷（昭和六年九月十一日—十七年二月二十

五日公文館）、『日本民謡研究』（昭和七年四月二十五日公文館）、

『東西幽霊考』（昭和七年十月二十五日公文館）、『日本歌謡の新研

究』（百田京治編、昭和七年十一月二十日金星堂「分册現代詩講座」）、

『日本歌謡考』（昭和八年二月五日啓松堂）、『傳説と歴史』（昭和

八年二月二十日啓松堂）、『童謡及民謡研究』（合著・百田京治編、昭

和八年五月二十五日大阪・巧人社）、『傳説と風俗』（昭和十年十一

月一日社會教育協會「民衆文庫」）、『諸國民謡精査』（合著・白鳥

省吾編、昭和十一年八月十八日東京書房）、陳觀遠著『支那婚姻史』

（譯、昭和十五年四月二十日大東出版社「支那文化史大系」）、『明

治風俗史』全一册（上卷・昭和十六年十一月十五日、下卷・十七年九

月二十日）二子書房「現代叢書」）、『わびとらおし』（昭和十九年五月

- 十五日鶴書房「日本傳成童記集」(「日本列島風俗圖史・上巻」) 伴  
藤晴雨共著・豊原博物館編、昭和二十二年十一月十五日梓(古堂)、ホ  
ーヌ・ワンチガッツヤ著「良人の選擇」(譯、昭和二十四年二月一日  
コスモポリタン社)、  
「妖婚譚—日本妖婚傳説の研究」(昭和二十四  
年五月十五日、改題再刊「交感交婚の話」内題「妖婚譚」、二十五年一  
月五日國民教育社)、  
「流行歌<sup>流行歌</sup>百年史」(昭和二十六年十月十五日第  
一出版社)等。